キャラクター名: 東 朔（アズマ・ハジメ）

プレイヤー名:

シンドローム	エンジェルハィロゥ バロール	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	16	性別	男
覚醒	命令	衝動	嫌悪	初期侵食率	30 %
出自	母親不在	経験	実験体	邂逅	いいひと

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	4	0	0			4
精神	3	1	2			6
社会	1	0	0			1

HP	28
行動値	14
(非装備時)	14
戦闘移動	19
全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	4		交渉		
回避	1		知覚			意志	2		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
額縁の中へ	ＲＣ	6r+4	C9	無		死神の瞳+コンセ(対象が次に受けるダメージ+4d)
	ＲＣ	6r+4	C8	無		同上(対象が次に受けるダメージ+5d)
	ＲＣ	6r+4	C7	無		上記+魔神の心臓+停滞空間+スターダストレイン
		0				対象のダイス-15、行動値0、次に受けるダメージ+6d、シーン攻撃

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
情報収集チーム	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
D：起源種	P	N		
谷修成	P 信頼	N 隔意		
母親（ジャーム）	P 同情	N 食傷		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ：バロール	1	2	メジャー			ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ		
効果：	c値-Lv							
停滞空間	1	2	メジャー	視界	単体	RC		
効果：	対象の【行動値】をシーン中0にする。対象はマイナーアクション使用で解除可能。HPダメージなし。1シナリオLv回							
スターダストレイン	1	6	メジャー	視界	シーン	RC		
効果：	攻撃対象をシーン（選択）、射程を視界に変更。ただし自身の攻撃力-[20-Lv*5]。シナリオ1回							
死神の瞳	3	3	メジャー	視界	単体	RC		
効果：	対象が次に受ける攻撃ダメージ+[Lv+1]D							
魔神の心臓	3	4	メジャー			RC	100%	
効果：	ラウンド中対象のダイス-[Lv*3] マイナーアクション使用で解除可能							
フラッシュゲイズ	2	3	オート	視界	単体	自動	80%	
効果：	判定ダイス-[LV*2] 1R1回							
ミスディレクション	1	5	オート	視界	単体	自動		
効果：	対象範囲或いは範囲選択の攻撃を単体に変更させる。1シナリオLv回							
天使の絵の具	1		メジャー	視界	シーン	自動		
効果：	光の屈折で幻影を大気中に投影する。幻影であることを隠蔽する場合、見破る側の〈知覚〉と自身の〈RC〉で対決する。							
ポケットディメンジョン	1		メジャー	至近		自動		
効果：	ありえないはずの空間を作り出す。ここに隠れている者を見つける場合、〈知覚〉の判定。							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

一人称：俺
二人称：きみ
三人称：〇〇さん、勝手にあだ名を付ける

日常の世界では、普通の高校に通う男子高校生。美術部。
非日常の世界ではUGNチルドレンとして戦いに繰り出している。嫌だけど。
光の屈折で生み出した"絵具"をバラまいて、敵の動きを阻害するデバフ型。

基本明るい性格で、誰とでも仲良くなれる。人懐こい。
が、過去が過去なのもあって（ライフパス）仲良くなれども、心の底から人のことを信用することはそうそうない。
そのうち裏切られても「まあそんなもんでしょ」と割り切れるようにしているのは無自覚な自衛
。
幼い頃はハリネズミのように常にトゲトゲ周りを威嚇していた、らしい。
自らの"絵具"(能力)で自分の理想を描き、空間に投影していたことからCNは「幻影のまほろば」……そこに存在するはずもない素晴らしい場所、とつけられた。

過去のことは絶対に自分から話すことはないが、幸せそうな家族を見たりレネゲイド実験の話になったりすると、妙にナイーブになることもある。

＊＊＊
母親がジャーム。
それでも「母親」のことは、嫌いではなかった。
血のつながりのある母である以上、母から子にも愛が無いわけではなかった。